

プレスリリース - 2017年9月26日 (火)

ヨコハマトリエンナーレ2017 市民サポーター「ハマトリーツ！」による 展覧会ガイドツアーを開催



ヨコハマトリエンナーレ2017「島と星座とガラパゴス」が、現在、横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館、横浜市開港記念会館地下で開催しています。(会期2017年11月5日(日)まで)

ヨコハマトリエンナーレ2017では、上記3会場で、市民サポーター「ハマトリーツ！」が出品作品を解説するガイドツアー「ギャラリー・ツアー@横浜美術館」「作品前トーク@赤レンガ倉庫」「作品前トーク@開港記念会館」を定期的で開催しています。参加費は無料、先着順。詳しくは以下の日程です。10月も予定しています、詳しくはWEBサイトをご確認ください。

サポーターによるギャラリー・ツアー@横浜美術館

開催日:

9月26日(火) 10:30~/13:30~

9月27日(水) 10:30~/13:30~

9月29日(金) 10:30~/13:30~

9月30日(土) 10:30~

定員:各回7名(当日受付、先着順)

参加方法:

開始時間の30前から受付開始。

横浜美術館会場内ハマトリーツ！ステーション
(総合案内向かい)にご集合ください。

<http://yokohamatriennale.jp/2017/event/2017/08/event41.html>



作品前トーク@横浜赤レンガ倉庫、横浜市開港記念会館

横浜赤レンガ倉庫1号館と横浜市開港記念会館地下の会場では、作品前にて解説を行っています。どの作品で行われるか、当日各会場にてご確認ください。



白いTシャツを着たハマトリーツ！がご案内

参加費:

いずれも無料(当日有効のチケットが必要です)

お問い合わせ:

横浜トリエンナーレサポーター事務局 Tel. 045-228-7816

展示プロジェクトのサポートも行っています

また、「ハマトリーツ！」は、オラファー・エリアソン考案の「Green light—アーティスティック・プロジェクト」でグリーンライトの制作アシスタントや、アレックス・ハートリーによるプロジェクト「Nowhererisland (どこにもない島／ここが国土)」の移動式大使館「Nowhere Embassy」の入国審査の運営も行っています。

その他にも、横浜美術館のビジターサービスセンターでの来場者向けのコンシェルジュ・サービスや、第3回全国芸術祭サポーターズミーティング、サポーターズサロンを開催するなど、ヨコハマトリエンナーレ2017を舞台に様々な活動を展開しています。



「Green light—アーティスティック・プロジェクト」
Photo:KATO Ken



アレックス・ハートリー
どこにもない国大使館 2017
Photo:KATO Ken

横浜トリエンナーレサポーター「ハマトリーツ！」について

「ハマトリーツ！」は横浜トリエンナーレを盛り上げる市民サポーターです。横浜トリエンナーレに携わるボランティア活動として誕生し、これまで展示会の運営サポートや市民ならではの目線で広報活動を行い、また主体的な活動を通じて、多くの仲間を増やしています。メンバーは「アートが大好き」、「まちづくりに興味がある」などさまざまな趣向を持つ方々が集まり、現在は1,482人(2017年9月26日現在)の登録数で、10代から80代までの幅広い年齢層のメンバーと一緒に活動しています。

サポーター登録の申込み・お問い合わせ:横浜トリエンナーレサポーター事務局

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3丁目4-1 横浜美術館 横浜トリエンナーレ組織委員会事務局内

TEL: 045-228-7816(10:00-18:00/第2・4木曜休場日) FAX:045-681-7606

MAIL: info@yokotorisup.com

横浜トリエンナーレサポーター公式 WEBサイト: www.yokotorisup.com

【問い合わせ先】ヨコハマトリエンナーレ2017広報事務局(株式会社プラップジャパン:桑間、横澤)

E-MAIL: pr_yokotori2017@ml.prap.co.jp TEL 050-5243-8863 (03-4580-9110)

【横浜トリエンナーレ組織委員会 お問い合わせ先】担当:西山、高橋

E-MAIL: press@yokohamatriennale.jp TEL 045-663-7232 (平日10:00~18:00 第2・4木曜日を除く)

<トリエンナーレ学校>

アートの現場で活躍している専門家やアーティスト、そのほか様々な分野から講師を招き、横浜トリエンナーレをはじめ国際展やアート、創造都市などに関する知識を楽しく身につけていく勉強会です。

<自主活動>

『交・観・繋・支(こう・かん・けい・し)』の4つのテーマをもとに、活動内容を市民サポーター自らが考えイベントやワークショップ、勉強会などを企画・実践していく「自主活動」を行っています。現在は下記の7グループが活動をしています。

●料理部

食を通じて、来場者やサポーター同士に交流を深めてもらい、横浜トリエンナーレにもっと親しみをもってもらえるよう、イベントの開催やPR活動を行います。料理部企画のヨコトリ限定メニューも先日横浜美術館併設カフェにて限定発売しました。



「島と星座のクリームソーダ」
価格： 500円(税別)
販売期間： 8/16～31
販売場所： Café小倉山

●観る・学ぶグループ

横浜トリエンナーレの作品を観て感想を共有するなどして、共に楽しむことを企画するグループです。ヨコハマトリエンナーレ2017会期中は、「ヨコトリおしゃべり会」「ヨコトリ検定」「ヨコトリ感想ノート」「ヨコトリみどころマップ」などの活動を行っています。

●時をかけるヨコハマ

横浜らしさを含むキーワードを地理的・歴史的・美術的な視点から解説し、横浜らしさあふれる街歩き案内書を作成しています。

●活動支援

「支える」をキーワードに、「ハマトリーツ！」の活動を支え、ヨコハマトリエンナーレ2017を支える人に注目した取り組みをしています。

●アートアクセシビリティグループ

美術館や現代アートの展覧会へ精神的・身体的なハードルを感じている人に、ヨコハマトリエンナーレ2017へ気軽に足を運んでいただくためにはどうすればいいかを考え、実践していきます。

●遠足グループ

他の芸術祭を鑑賞する「遠足」を企画し、他の芸術祭のサポーターやボランティアと継続的な交流をすることを目指します。

●情報発信

サポーター活動や横浜トリエンナーレの紹介を目的としたフリーペーパーの発行やWebサイトの運営を行うグループです。紹介だけでなく、横浜の観光スポットなど多様な情報を盛り込むことで、サポーター・横浜トリエンナーレ・市民・来場者のみなさんを繋ぐことを目指して活動しています。



「ヨコトリーツ！」
サポーターが取材・編集・発行するフリーペーパー。
会場で配布しています。

<プログラム活動>

ビジターサービスセンターの運営やガイド活動など、本展に直接かかわる活動を行っています。

●ビジターサービスセンターの運営

ヨコハマトリエンナーレ2017の会期中、横浜美術館内に設置されるビジターサービスセンターにて来場者の対応を行います。

●アーティストサポート

作品の展示設営補助や本展期間中に展開されるアーティストプロジェクトなどの運営補助を行います。

●ガイド活動

ヨコハマトリエンナーレ2017会期中、鑑賞ガイドのトーカーを担当します。

①団体向け事前ガイダンス

学校や美術サークルなど、さまざまな団体を対象に、鑑賞前に展覧会の見どころや鑑賞時の注意点などを伝えます。

②ギャラリー・ツアー

来場者と会場内をめぐる鑑賞ツアーのガイドを務めます。30分間程度のツアーの中で、主要な作品の解説を行います。